

平成23年8月16日

株式会社電通

代表取締役社長執行役員 石井 直

(東証第1部 コード番号：4324)

## 英国独立系アドネットワーク事業会社「アドジャグ社」株式 80%分の取得について

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：石井 直、資本金：589億6,710万円）は、米州・欧州・豪州の事業を統括する電通ネットワーク・ウエストのさらなるデジタル・テクノロジー力の強化と欧州市場での事業拡大を目的に、デジタル・テクノロジーに強みを持ち、独立系アドネットワークとしては欧州有数のサービスを提供する事業会社である「アドジャグ社（AdJug Ltd.）」につき、同社株主と株式の80%取得に係る契約書を締結いたしました。

当社グループは2009年7月に発表した中期経営計画「Dentsu Innovation 2013」に基づき、グローバル領域やデジタル領域における事業拡大に向けた各種施策を推進しており、2010年1月には成長戦略の柱の一環として米国の総合デジタル・マーケティング会社である「イノベーション・インタラクティブ社」を、2011年2月には米国の有力なデジタル・クリエイティブ・エージェンシーの「ファーストボーン・マルチメディア社」を、2011年6月には英国独立系デジタル・マーケティング・エージェンシーでSEM（検索エンジン・マーケティング）領域に強みを持つ「ステキ・グループ社」をそれぞれ100%買収し、成長戦略を加速させてまいりました。

現在、欧米地域では電通ネットワーク・ウエストを中心に、デジタル広告の全領域（検索・ディスプレイ・モバイル・ソーシャルメディア等）を網羅し、キャンペーンの統合管理・ターゲティング・顧客分析などをワンストップで提供するデジタル・マーケティング・スイート（以下、DMS）と名付けたプロジェクトを強力に推進しています。

今後アドジャグ社は「イノベーション・インタラクティブ社」内の技術会社「イグニッションワン」の傘下とし、同社および同社が提供するディスプレイ系広告のテクノロジーを活用しこのDMS開発をより加速すると同時に、電通ネットワーク・ウエストの欧州市場におけるデジタル領域の事業拡大を進めてまいります。

なお、本件による当社の平成24年3月期の連結および単体の業績に与える影響は軽微です。

